

平成30年度 教育研究員募集要項（公立小・中学校）

南部広域行政組合島尻教育研究所

1 事業目的

小・中学校における今日的教育課題を解決していくために、各教科及び道徳、特別活動、総合的な学習の時間、外国語活動に関する理論研究及び実践研究を行い、実践力の向上や教育職員としての教養の深化を図り、使命感を持った人材を育成して島尻教育の活性化と発展に資する。

2 応募資格

- (1) 南部広域行政組合教育委員会域内の小学校・中学校の教育職員(教諭)で、教職経験3年以上経過していること。
- (2) 原則として県内外の研修機関における長期研修修了後3年以上経過していること。
- (3) 教職10年経験者研修の対象者、教員免許状更新講習の対象者を除く。また、原則として教職5年経験者研修の対象者も除く。
- (4) 人事異動該当者、または異動希望者は、原則として除く。
- (5) 沖縄県立総合教育センターの長期研修応募との併願は、原則として認めない。

3 研究期間

前期 平成30年 4月1日 ～ 平成30年 9月30日 (6ヶ月)
後期 平成30年 10月1日 ～ 平成31年 3月31日 (6ヶ月)

4 研究内容

教科・領域等において今日的教育課題を踏まえ、理論的研究及び実践研究を行い、その具体的な成果を広く学校現場に還元できる内容とする。また、本教育研究所が計画する研修(宿泊研修含む)を受講する。研究内容は報告書にまとめる。

- (1) 研究領域
教育課程内の教科・領域とする。
- (2) 研究テーマ
応募者が設定する任意テーマとする。
(小・中学校の各教科及び道徳、特別活動、総合的な学習の時間、外国語活動の実践研究)
- (3) 検証授業
原則として、実践研究のための検証授業を、所属校において実施する。
- (4) 研究員の指導
 - ① 研究の進め方、内容等については、島尻教育研究所指導主事を中心に指導する。
 - ② 域内の校長、教頭及び連携大学の教員等を指導講師に委嘱し、研究テーマに関わる指導を依頼する。

5 募集人員(予定)

前期	小・中学校	3名	程度
後期	小・中学校	3名	程度

6 応募方法

- (1) 応募者は、応募書類(様式1、2)を学校長に提出する。
- (2) 学校長は応募書類(様式1、2)に、推薦書(様式3)を添えて厳封して教育委員会教育長に提出する。
 - 様式1: 教育研究員申込書
 - 様式2: 希望研究テーマ
 - 様式3: 推薦書

※ 様式1～3は、島尻教育研究所のホームページからダウンロードできます。
- (3) 教育委員会は、応募書類を確認の上、教育研究所所長宛に様式1・様式2・様式3を提出する。

7 応募書類の提出方法・期日

- (1) 学校から市町村教育委員会へは、**平成30年1月19日(金)**までとする。
- (2) 市町村教育委員会から島尻教育研究所へは、**平成30年1月26日(金)**までとする。

8 教育研究員の決定通知

沖縄県教育委員会の研究員定数通知を受けて、平成30年度の教育研究員の決定通知を島尻教育研究所長から各市町村教育委員会並びに所属長宛に通知する。**(平成30年3月中旬予定)**